

～IT初心者向け勉強会～



目次

◆自己紹介

◆ワーク①

参加目的のシェア

◆講義①

最低限の業界知識

◆ワーク②

各役職の仕事とは

◆講義②

自分の学ぶべきIT分野

◆講義③

キャリアを考えよう

◆講義④

質のいい情報収集

◆講義⑤

出会うと役職を知ろう

自己紹介ワーク

★ワーク①★

今日参加した目的は？

(一緒にシェアしていきましょう！)

出口を決めて、
入り口を考える！！



本勉強会の目的

★IT業界の「わからない」を
「わかる」にしていくこと！！

◆IT技術を何からどう学べばよいか

・スクール、セミナー、本どうやって選べばいいかわからない。

◆将来、あるいは生活にどう繋げていけばよいか

・新聞やニュースを見ているも、
自分のキャリアアップや子供にどうやって教えたらよいかわからない。

◆長時間の勉強会だと

「高価・時間が合わない・ポイントがわかりづらい」。

・お金をかけたほうがいいのか、無料でも地道の方がいいのかわからない。

**あなたは今の日本のITの学習環境は
整っていると思いますか？(技術も業界研究も)**

■2020年にようやくIT義務教育化

■ B to B に強い反面、B to C 開発力で各国に劣る。

■終身雇用が終わる中で、根強い長寿企業が少ない。

転職やフリーランスが売り手市場にはなっているが、**世界に通じる技術を教えられる人間がまだまだ国内には少ない。**



**どのように動いていけばよいか
知っていきましょう！**



前提として！！！！

どんな人でも、

ちゃんとITを知りたいのなら、製品でも技術でも構いません。

★何か一つ、ITの得意分野をもちましょう。

「技術や製品知識はいらないんです。」

「興味があるから、やってみたいから、面白そうだから。」

「今の仕事に活かそうだから。」

これだけでは「IT」の知識はつきません。

得意分野があるから、

それを基にたくさんの人と情報交換ができるようになります。



【ITを知りたいければ、】

最低限の業界知識

+ 自分の学ぶべきIT分野（得意分野）

これを順次、知っていきましょう！！！！

講義①

最低限の業界知識



まず、IT業界って？

◆企業の種類が分かります。

★メーカ系★

…自社でIT事業をもつて
ますよ！！

★ユーザ系★

…他業務にITのサポート
が必要になったから子
会社を作ったよ！！

★独立系★

…人手が足りないところ
に弊社の技術者を送り
ます！！

外資系

…海外の働き方を
持った、外国銘柄の会
社。

各企業で、4分野に分かれます。

ソフトウェア

- アプリ
- AI
- Webデザイン

ハードウェア

- 自動車の組み立て
- プラント
- 組み込み系、ロボット

ネットワーク (インフラ)

- システム全般
- データ管理
- 24時間の管理系

情報処理 (IoTの活用)

- ヘルプデスク
- オペレータ
- 学校

各分野で技術者はエンジニアとプログラマに分かれます。

◆エンジニア

…上流工程から下流工程までの仕事をするモノづくりをする人。

※下流工程から経験を積んでいき、上流工程まで手掛けると待遇がよくなる。

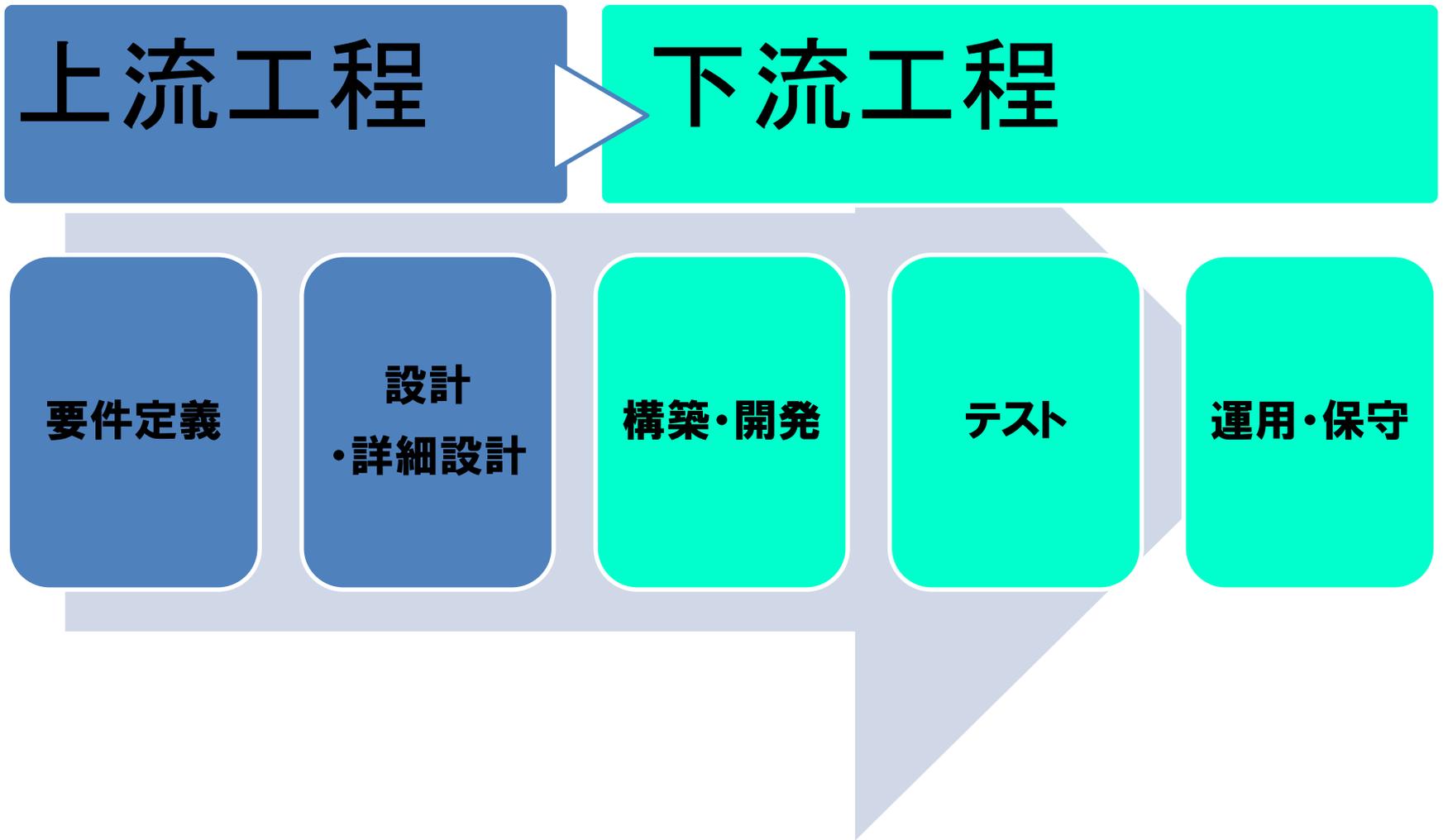
◆プログラマ

…開発・構築の分野のみを極めた人。

※年収は、極めた人だと重宝されるのでよい。



★上流～下流



各技術者でスペシャリストとゼネラリストに分かれます。

◆スペシャリスト

…完全に特定分野を手に職にする人。

海外の極め切ったひとはスーパーエンジニアとも呼ばれます。

※海外はB to C なので、教育も補償もこちらのほうが手厚い。

◆ゼネラリスト

…特定分野を学んだ後、マネジメントに進む技術者。

独立した経営者やPMやPLはこちらに属します。

※B to B の国では、こちらが多い。

4分野で技術以外の人には以下になります。

◆プリセールス（技術営業）

…B to B で技術製品の営業をする。

技術者同様の知識が必要になるので、
この分野なら一時技術を離れていても技術復帰やサポートを受けやすい。

◆セールス・マーケティング・ヘルプデスクなど

…製品やサービス以外。

人員のやり取りやサポートサービスを実施する。
業務的には、PMやPLと役割が被ることも多いです。

会社ごとのそれぞれの業務（特定分野の営業など）ができるようになります。

よくイメージされる技術者の分類はここまで！

では、実際に各役職が何をするのか一部見ていきましょう！！

★ワーク②★

各役職の仕事とは？



a_ワーク資料へ！！

ここまででいかがでしたか？

◆ITに携わることは、「広く、さまざまなところ」にあります。
学び方も相応に「広く」にあります。

◆やってみないと「理解」はできない
(ただし資格レベルが多い。)

- プログラミング
- 必要な資格の勉強
- スクール選び ...etc

※いずれも一つ触る程度で十分(全部やると、浅く広くで理解に及びません。)

「技術者」には、今のような新しい知識や慣れない感じがあります。

この感覚は現場でのみ磨かれます。

(資格の勉強だけでは身に付きません)

勉強と現場勤務を両立できれば、未経験でも並以上のエンジニアには問題なくなれます。

まず、何かしらやってみよう！！！！

一人で悩みがちです！！

◆少なからず簡単にできるようにはなりません。

◆ITがわからないまま、あきらめないでください。

※IT以外の人に相談してもわからないままです。

◆技術や実績の浅い人が「浅く、広く」は対応しきれないことが多いです。

※得意なものを絞るのがいいです。

講義②

自分の学ぶべきIT分野（得意分野）



【ITを知りたいければ、】

最低限の業界知識

+ 自分の学ぶべきIT分野（得意分野）

次は、自分の学ぶべき分野を知りましょう！

本日最初のワーク①を見直してください。やりたいことに向けて、今の段階で必要なことは見えていますか？

① やりたい分野を決めよう。

(ハード? ソフト? ネットワーク? AI? 自動車?)

…自分のこれまでの「経験」や「着実」から決めてみましょう。

② どの程度学びたいかを改めて決めよう。

(国内? 国外? 一般の時事レベル?)

③ 学びたい環境をもつために、必要なことを最初のワークを基に見直そう。(3分)



**この結果、自分にはITが必要ないと感じるなら、
それでも問題ありません。**

ITの勉強の仕方 (得意分野を磨くには)

①一般的なスクールや大学の夜間講義などを受講する。

※業界知識ではなく、専門的な技術を身に着けられます。

ただし、資格レベル。

(コマンド、複雑な機械の接続、専門的な開発言語など)

②本やネットでつぎはぎの情報を集める。

※ITに限らず、良し悪しの見極めが困難。

広く情報を集められるので、「業界研究」には向いています。

③教えてくれる人を見つける。

※自分にとって必要なことを相談できる人。

まず、すすみたいキャリアから決めよう！

①いいスクールの探し方

…信頼できる情報（口コミ）を得ましょう。

一方で、ネットでの情報はやはり真偽がわからない。

②本やネット

…買ってやってみるまでいい悪いがわかりません。

そもそも本やサイトが自分に合っているのかを試すしかない。

①と②は、それなりに時間とお金がかかります。

IT業界で仕事をし始めていて、現場の仕事と並行するなら1年～3年かけてこの方法をとるのはあります。

**しかし、仕事をしていない人や好きじゃない人は
時間とお金がかかる方法しか知らないと、
一気にきつuitと感ずます。**

**★なので、負担の少ない方法（人に会う）で、
自分なりの情報網を持つ努力が少なからず
必要です。**

③ 教えてくれる人はどうやって探すか

【パターン1】

所属会社を変えて、学びたい業務をやっているところに所属しましょう。
現場業務で初心者から始めるのはあります。
ただし、早くに転身しないと雇用されにくいです。

【パターン2】

交流の場を探して、足を動かす。
自分なりの情報収集をできるようにして、さらに高い能力を
持つ人に出会い続ける。スクールや本、サイトも同じく紹介してもらえます。

★まとめると、

**どんな人でも、この業界を知るには
教えてくれる場所や人を自分で見つけて
いく努力が必要です！！**

講義③

技術・非技術。どちらの人もキャリアを考えよう。



【ITを知りたいければ、】

最低限の業界知識

+ 自分の学ぶべきIT分野（得意分野）

= キャリアの決定（どんな風に関わっていききたいのか）

自分がITを仕事にしたいのか、仕事にする必要がないのか、一般レベルでも情報を得ていくにはどうしたらいいのか。

それを考えていきましょう！！！！

★目指したい自分はどれ？

【技術者】

- ◆プリセールス
- ◆スペシャリスト（スーパーエンジニア）
- ◆ゼネラリスト
(PM・PL・経営者・コンサルタント・エンジニア・ITを知りたい他業界)

【非技術者】

- ◆セールス
- ◆マーケティング
- ◆ITに触れない一般の方

◆スペシャリストの場合

①アドバイザーを探す

(ポイントは口コミや説明会でたくさん業界を見ている人。IT業界で仕事をしている人よりIT業界に詳しいです。)

…交流の場に行くこと。

交流会、懇親会

②特定の技術者(スーパーエンジニア)のいるところで学ぶ

…大学研究機関、アメリカの主要な企業、大手の特定の専門職

国内であれば、フリーランスの実績の高い人

etc.

★スーパーエンジニアを見つけましょう！

同じ、スペシャリストの道を進んでいる人間から技術を盗みましょう。

そのための会社や国に行きましょう。

難度は高めですが、やることは意外にシンプルです。

※思い切り環境を変える必要があります。

- 海外に転職する。
- 大学院に入りなおす。

◆ゼネラリストの場合

コンサルタントや人材教育の人にキャリアを相談・積み上げる。

①自分の特化させたい分野を勉強する。

(必要な技術に応じて、転職や会社選びができれば、会社レベルでOK。)

必要に応じて、転職や海外渡航もできる組織を選ぶこと。

② ①と同時進行で、

PM,PL,独立のキャリアを決めて、経営やマネジメントの勉強と現場経験を得る。

③必要なら、プロジェクトに一任してもらえるように、

技術とポジションの両方を獲得する。

独立の場合は、事業主としてやりたい技術を動かしていく。

★こちらの場合は、キャリアをより明確にしましょう！！

◆キャリアに合わせた、転職や勉強をしていけば全く問題ありません。

関わられる機会は、自らつかみに行きましょう！！！！

講義④

キャリアに合わせた、質のいい情報収集



★キャリアに合わせて、情報を集めていきましょう！！

**◆ITに限らず、どんなことの情報収集でも
「質のいい情報収集」の方法を確立しましょう！**

※今と昔では、情報の集め方も全然違います。

昔（2000年台まで）…新聞とテレビが文化で常識。

今（2019年台現在）…SNSを駆使すれば、新聞すら読まず効率的な収集も。

※著名な方のSNSを見るは負担なく効果的です。

★情報集めの基本

※SNS以外も大切です。

- ① キャリアに合わせて、
人に会う、勉強をするを繰り返す「行動力」をもちましょう！
- ② 今のあなたの立場・身近の問題から、
自分の問題を考え続ける「判断力」を養い続けましょう！
- ③ これらをもとに、意見交換をしっかりとる。
つまり、「与える力」をITで持つ。

★ **ITに限らず**、「**与える**」ができるようになった時が、
「**質のいい情報**」を得られるようになった時です。

講義⑤

出会うと役職を知ろう！



まず、役職によって聞ける内容は違います。

(例)

◆経営者

…どのように独立したのか、どういった勉強をしてきたのか。

◆PM

…上流～下流までのリアルな現場や、キャリアの道筋など。

◆エンジニア、プリセールス

…現在の勉強の仕方や働き方、製品の情報。

◆フリーランス

…企業契約のエンジニアとの違い、よりスペシャリストよりの技術や取引先のこと。

◆キャリアを相談できる人

…どのようにキャリアを決めていけばよいか、今の自分の数年後を相談できる。

※キャリアを相談できる方は、人脈を自分で広げてスポンサーなどで参加していることが多いため、口コミで出会うことが多いです。

★技術者や業界に詳しい人と知り合える所

- ◆転職先（勤め先を変えてからの話）
- ◆異業種交流会
- ◆エンジニア交流会
- ◆エンジニア勉強会（勉強会後に懇親会のあるもの）
- ◆仕事以外の技術者サイトのイベント
- ◆コワーキングスペース
- ◆LT（技術者のプレゼン）のある勉強会

※ご興味があれば、活用しているものなどお伝え出来ます。

出会いたい役職によって場所は大きく変わってきます。

◆経営者、PM

…エンジニア勉強会、エンジニア交流会、
コワーキングスペースのイベント、技術者サイトのイベント、

◆エンジニア、フリーランス、プリセールス

…エンジニア勉強会、エンジニア交流会、
LTのある勉強会、技術者サイトのイベント

◆キャリアを相談できる人（アドバイザーなど）

…個人で主催しているイベント（ITに限りません。）

★本日のポイント

- ◆いずれも会社や国などの組織ではなく、「人」が教えてくれます。
- ◆業界を知りたいければ、出会う「人」を変えましょう。
- ◆技術を知りたいければ人だけでなく、組織や学習環境も変えましょう。

※スペシャリストを目指さないのなら、ゼネラリストをお勧めします。

※ITを仕事にしない場合は、自身が無理せず
ITに詳しい人脈を広く持つやり方がお勧めです。

**自分の実現したいことを目指さないと、
ITは難しいと感じてしまいます。**

最後に、

◆日本に「技術」を学べる環境は、キャリアに沿って行けばちゃんと獲得できます。情報を集めて業界を知り、世の中を生き抜く術は確実にあります！！

◆今の自分にはどのように勉強すればいいのか、
あるいは勉強できる環境はあるでしょうか？ITはどの程度必要でしょうか？

本日最初のワークから

自分の目標を振り返ってみましょう！！

勉強会は以上です。

**本日の内容やそれ以外でも、お力になれることがあるか
と思います。**

- ◆やりたいことをみつけるには？
- ◆どの分野の技術を学んだら？
- ◆スペシャリストとゼネラリストのどっちに進んだら？
- ◆いろんな業界の人に会うには？
- ◆キャリアを積むには？
- ◆情報収集をするには？

ご質問やお困りの方はご相談ください！！